



# にじいろ通信 No.50

発行:社会福祉法人健翔会 にじいろ  
所在:埼玉県行田市忍 1-11-1  
TEL:048-598-5252 FAX:048-501-6031  
責任者:にじいろ管理者 齋藤真知子  
MAIL:niji-iro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

## 進級・進学おめでとうございます。子ども達の成長が嬉しいです♪

**未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です!!**

「学校や家庭ではない安心できる場所」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

新年度がスタートしました。にじいろは新しいお友達が増えてにぎやかです。子ども達が増えたことで、改めてにじいろの主な活動を見返す機会がありました。個別に学習課題や療育活動を行ったり、集団活動で様々な経験をしたり、自由遊びの時間を楽しんだりしていますが、基本的な約束やルールを守ることで自立的な活動に注力しています。このように子どもたちとじっくり関わり、本人の思いを尊重しながら活動することが大切だと考え、取り組んでいます。それは、学校卒業後にどれだけコミュニケーションツールを持ち合わせているか重要であると考えられているからです。気持ちを伝えられることやSOSが伝えられることで本人がどれだけ過ごしや



4/17にじいろクラブ「SLと長瀬ライン下りに乗ろう」を行いました。小雨の降る中でしたが、長瀬を楽しむことが出来ました。



4/7 ポンポン山ストロベリーヘイチゴ狩りに行きました。たくさんのイチゴを食べてお腹がイチゴだらけになっちゃった。八丁湖の散策も楽しかったです。



須加小学校に遊びに行きました。外遊びは気持ちがいいので大好きです。特にブランコは大人気です。いつまでもいつまでも揺られていたい子ども達です。

すい環境を得られるかにつながるからです。それには、子どもの頃からきちんと訴えを聞いてもらっているかだと思えます。気持ちを尊重されたところに、信頼と安心が生まれ、楽しく通ってもらえると考えます。子どもたちは支援する人から苦手さを理解された環境で活動する中から、他者との関わりやルールを学んだり、出来ることが増えていきます。特に遊びの中から得られるものは多いと思えます。じゃんけんで勝ったら好きなカードをゲットできるゲームを行っているだけで、じゃんけんの勝ち負けやカードの数、他の人を意識できます。出来ない事よりも出来る事、好きな事から学ぶとはこういうことだと思います。成長としてはすぐに答えの出るものではなく、スピードはゆっくりかもしれませんが、安定した気持ちで成長して行ける事は将来に大きくつながることであると思うので、今後もそのように支援していきます。



ピンポン転がしゲームでは、息を吹いて玉をカップインさせます。ふーどうだ!



箱と段ボールを使って、ビー玉転がしを作りました。パーツを自由に取り付けました。



5月の壁画制作では画用紙にクレヨンで模様を書いてから絵具で色をつけました。

- ★5月のにじいろの主な予定 3日:レクレーション大会 in 大地 5日:アウトドアランチ in 大地  
14日:てるてる坊主製作 17日・26日:カエル製作
- ★にじいろで欲しいもの レゴブロック ぶら下がり健康器 ホッピング ミニカー 絵本
- ★ありがとうございました 齋藤様:お菓子